

# ミーティング資料

藤井敦寛

2020 年 2 月 13 日

## 1 進捗状況

K-Means, OneClassSVM, LOF を sandwich,Take のデータ, sandwich,Take,Wash のデータで試しましたが微妙. というより, ダメでした. 他の方策探しています. 単純に合成波に DTW かけたりしていましたが, それも微妙. FFT → 引き算 → IFFT で動作ごとに切り出せないか試しました. でもノイズが多すぎてわからないので, 季節成分分解してみました. これぐらいにした方がハッキリとする?

Take = sandwich,Take

Take\_re = 復元データ

Take2 = sandwich,Take

false = cereal,Take

で季節成分分解をしてみた結果. 図 1. ただ, まだ 1 部位しか見てないので, 他と組み合わせるとまた変化するかもしれません.

- ドライバーの疲労度 (腕の下がり)
- ライダーの疲労度変化 (風圧, 気温)
- グリップ内蔵型スイッチボックス
- 次世代型エンジンスタートシステム (ハンドル圧での認証, ドアノブ圧認証)
- 次世代型給油停止システム (センサ型)
- 人の歩幅を使った何か…疲労度とか?
- センサーで眼を観察して動きなどから視力低下限界警告
- 1km 以上追越車線を走行した場合のアラートと, 車線変更可能位置の誘導などの運転支援
- 硬筆文字のデジタル化

## 2 今週のアイデア

- なし

## 3 先週までのキープ案

- 歯の裏トラックパッド

## 4 ボツ案

- 物理フリックキーボード
- プロジェクターのスクリーンをタッチパネル化
- 警報音の目的判別
- あおり運転に繋がるドライバーの行動変化

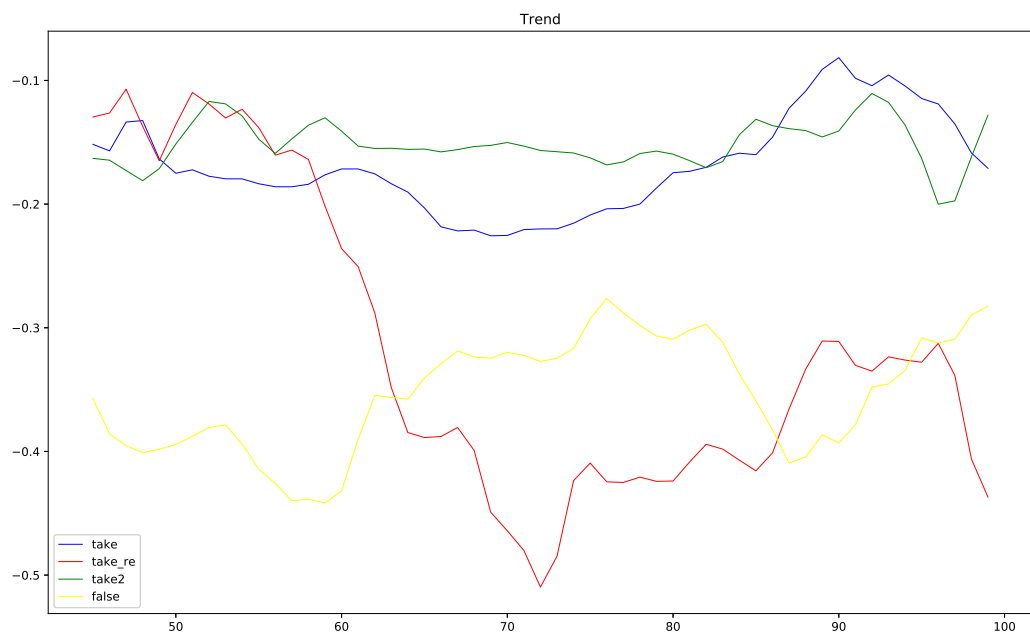


图 1: